

遠山郷学園小学校再編における取組経過について

1 これまでの経過

- 令和7年5月7日 上村・南信濃まちづくり委員会、上村・南信濃地域協議会から飯田市長及び飯田市教育長宛に、「遠山郷学園における学校の配置・枠組み等についての要望」が提出される。
- 令和7年8月4日 上記要望に対する回答及び「遠山郷学園における小学校の再編に向けた基本方針」を发出
- 令和7年9月30日 第1回 遠山郷学園小学校再編検討委員会
 ・ 遠山郷学園小学校再編検討委員会の設置について
 ・ 検討部会の構成及び委員について
 ・ 再編後の小学校の校名の検討について
- 令和7年10月8日 第1回 校名等検討部会
 ・ 再編後の小学校の校名公募要領について
 ・ 校名選定の観点及び校名決定までの流れについて
 ・ 校名募集チラシ及び応募用紙について
- 第1回 通学等検討部会
 ・ 遠山郷学園における児童生徒の通学方法の現状について
 ・ 今後の通学方法の検討について
 ・ 再編検討委員会への報告内容について
- 令和7年10月27日 再編後の小学校の校名募集
 ・ 応募対象者
 上村小学校・和田小学校・遠山中学校に通学する児童生徒及びその保護者
 上村、南信濃の2地区内に居住している方及び事業所等に勤務している方
 ・ 全47種類101件の応募あり
 ~11月28日
- 令和7年12月3日 遠山郷学園小学校再編に伴う今後の通学方法に関する意見交換会
 ・ 今後の通学方法(スクールバス運行形態等)について
 ・ 児童の乗降場所について
- 令和7年12月9日 第2回 校名等検討部会
 ・ 再編後の小学校の校名の応募状況について
 ・ 再編後の小学校の校名候補(案)の選定について
 → 「飯田市立遠山小学校」と「飯田市立上南光小学校」の2案を選定
 ・ 第2回遠山郷学園小学校再編検討委員会への報告について
- 令和7年12月17日 第2回 通学等検討部会
 ・ 再編検討委員会 全体会議への報告内容について
- 第1回 校務等調整部会
 ・ 1コマ40分授業の日課について
 ・ 令和8年度「実質的再編」合同生活授業、合同授業、行事等について
 ・ 令和8年和田小・上村小ランドデザイン(案)について

- 令和7年12月17日 第2回 遠山郷学園小学校再編検討委員会
- ・校名候補の選定について
 - 校名候補として「飯田市立遠山小学校」を選定
 - ・令和8年度及び令和9年度の通学方法について
 - ・魅力ある教育を願って
 - ・「実質的再編」合同生活授業、合同授業、行事等について
 - 通学方法、合同生活授業等に関しては検討部会の報告を確認
- 令和7年12月24日 遠山郷学園小学校再編検討委員会から飯田市教育委員会への報告を受理
- ・遠山郷学園小学校の再編にかかる校名候補の選定について
 - ・遠山郷学園児童生徒の令和8年度及び令和9年度の通学方法について
 - ・遠山郷学園における再編後の小学校での魅力ある教育の実現に向けて
- 令和8年1月13日 遠山郷学園小学校再編に伴う令和8年度の合同生活授業等説明会
- ・1コマ40分授業の実施について
 - ・合同生活授業について
 - ・行事等について
- 令和8年1月20日 令和8年飯田市教育委員会第1回定例会
- ・校名(案)決定
 - 校名(案)として「飯田市立遠山小学校」を議決
- 令和8年1月21日 第3回 校名等検討部会
- ・再編後の小学校の校歌について
 - ・再編後の小学校の校章について
- 令和8年2月18日 第3回 通学等検討部会
- ・令和8年度及び令和9年度の通学方法について
 - ・再編検討委員会全体会議への報告内容について
- 令和8年2月25日 第2回 校務等調整部会
- ・1コマ40分授業の日課について
 - ・合同生活授業について
 - ・学校施設の改修及び学校図書館の移設について
- 第3回 遠山郷学園小学校再編検討委員会
- ・校歌・校章について
 - ・令和8年度及び令和9年度の通学方法について
 - ・1コマ40分授業の日課について
 - ・合同生活授業等について
 - ・学校施設の改修及び学校図書館の移設について
- 令和8年3月9日 第2回遠山郷学園小学校再編に伴う令和8年度の合同生活授業等説明会
- ・1コマ40分授業の日課について
 - ・合同生活授業等について
 - ・通学方法について
- 令和8年3月11日 第4回 校名等検討部会
- ・再編後の小学校の校歌・校章の制作の方向性について
 - ・再編後の小学校の校歌・校章の制作方法及びスケジュールについて
- 令和8年3月23日 令和8年飯田市議会第1回定例会
- ・「議案第26号 飯田市立小学校及び中学校を設置する条例の一部を改正する条例の制定について」が議決

2 今後の主な動き

- (1) 遠山郷学園小学校再編検討委員会での検討・協議
 - ア 遠山郷学園再編検討委員会全体会議
部会の検討・協議状況を見定めながら適宜開催

 - イ 校名等検討部会
 - (ア) 校歌に関する検討・協議
 - (イ) 校章に関する検討・協議 など

 - ウ 通学等検討部会
 - (ア) 合同生活授業時の登下校でのスクールバス運行に向けた準備及び実施状況の確認
 - (イ) 児童や保護者、運転手や学校との振り返りとそれに基づく調整 など

 - エ 校務等調整部会
 - (ア) 合同生活授業の実施に向けた準備及び実施(実施状況の確認)
 - (イ) 合同生活授業の振り返りとそれに基づく調整
 - (ウ) 完全再編に向けた検討・準備
 - (エ) 学校行事と地域行事の摺り合わせ
 - (オ) 地域との連携に関する摺り合わせ
 - (カ) 開校・閉校に関する学校行事について など

遠山郷学園

小学校再編だより

Vol.

1

2025(令和7)年10月17日発行

遠山郷学園小学校再編検討委員会の協議の様子をお知らせします。

今回の **T** OPIX

- 令和9年4月の小学校再編に向け検討委員会を設置
(記事は2面)
- 再編後の小学校の校名を公募します。
- 通学方法の検討を開始しました。

次号は、12月下旬頃に発行する予定です。

再編後の小学校の校名を公募します。

10月8日に開催した「遠山郷学園小学校再編検討委員会 校名等検討部会」において、令和9年4月の再編後の小学校の校名を広く公募することが決まりました。

学校の主人公である児童生徒の皆さん、学校を支えていただく保護者や地域の皆さんの意見を広く募集することで、児童生徒の主体性や誇りが醸成され、且つ、これまでと同様に、多くの皆さんに再編後の小学校を支えていただけるよう、再編後の小学校の校名を広く募集することとしました。

校名募集チラシ・応募用紙は、地区内全戸へ配布します。多くの皆様の応募をお待ちしています。

通学方法の検討を開始しました。

10月8日に、もう一つの検討部会である「遠山郷学園小学校再編検討委員会 通学等検討部会」の第1回会議を開催しました。

会議では、遠山郷学園における児童生徒の通学方法の現状を確認した後、今後の通学方法の検討を進める際の基本的な考え方について協議し、以下の「基本的な考え方」が確認されました。

確認された「遠山郷学園の児童生徒の今後の通学方法の検討に向けた基本的な考え方」

遠山郷学園小学校再編に向けた取組の中で、通学環境が変化する令和8・9年度の通学方法等については、以下の基本的な考え方に沿って検討を進めることとします。

- 児童生徒の通学環境に大きな影響がないよう配慮する。
通学方法の変更がある児童生徒に対しては、可能な限り負担軽減の方策を検討する。
- 児童生徒と保護者、地域にとって、安心でき、安全な通学方法の確保に努める。
- 車両等の限りある資源を有効活用して持続可能な通学環境を構築する。
- 再編以降の通学方法においては、その時々児童生徒の状況に応じて、保護者等関係者と検討して定める。

今後、確認された基本的な考え方に基づき、現和田小学校、現上村小学校、遠山中学校の児童生徒の通学方法について、スクールバスを有効活用することを前提として検討し、令和8年4月以降の合同授業の実施に向けた準備を進めていきます。

再編後の小学校の校名公募要領

公募期間

令和7年10月27日(月)から11月28日(金)

応募いただける方

次の①～⑤のいずれかに該当する方

- 上村小学校及び和田小学校に通学する児童
- 遠山中学校に通学する生徒
- ①及び②の保護者
- 上村、南信濃の2地区内に居住している方
- 上村、南信濃の2地区内の事業所等に勤務している方

募集すること

- 再編後の小学校の校名
(「飯田市立〇〇小学校」の〇〇部分)
- その校名とした理由(由来や込めた思いなど)

校名募集チラシ・応募用紙の配布

地区内回覧にて、地区内全戸へ配布します。
※なお、児童生徒へは、小中学校から配布します。

応募方法

次のいずれかの方法による応募とします。

- 以下の窓口への持参(窓口設置の応募箱へ投函)
 - 上村小学校、和田小学校、遠山中学校
 - 上村・南信濃自治振興センター
 - 飯田市教育委員会事務局
- 飯田市教育委員会事務局への郵送

※ 詳しくは、配布する「校名募集チラシ・応募用紙」をご覧ください。

令和9年4月の小学校再編に向け 検討委員会を設置

9月30日に南信濃地域交流センターで、「第1回遠山郷学園小学校再編検討委員会」が開催され、令和9年4月の小学校再編に向けた具体的な検討がスタートしました。

児童にとって安全・安心な、よりよい教育環境の確保をめざし、児童・保護者や地域の皆さん、学校や教育委員会が力をあわせて、通いたい・通わせたい学校づくりを進めます。

再編検討委員会の冒頭、教育長から委員の皆さんに委嘱状が手渡されました。教育委員会から委嘱を受けた委員の皆さんは、右下の17名の皆さんです。



委嘱状交付の様子

会議では、委員会を代表する委員長に酒井郁雄さんを、副委員長に松下豊さんと下郷貴広さんを全会一致で選出しました。

また、検討部会の設置について協議し、「校名等検討部会」、「通学等検討部会」及び「校務等調整部会」の3部会の設置を、全会一致で決定しました。

当面、校名等検討部会では校名に関するものを、通学等検討部会では来年4月からの通学方法について協議することとなりました。

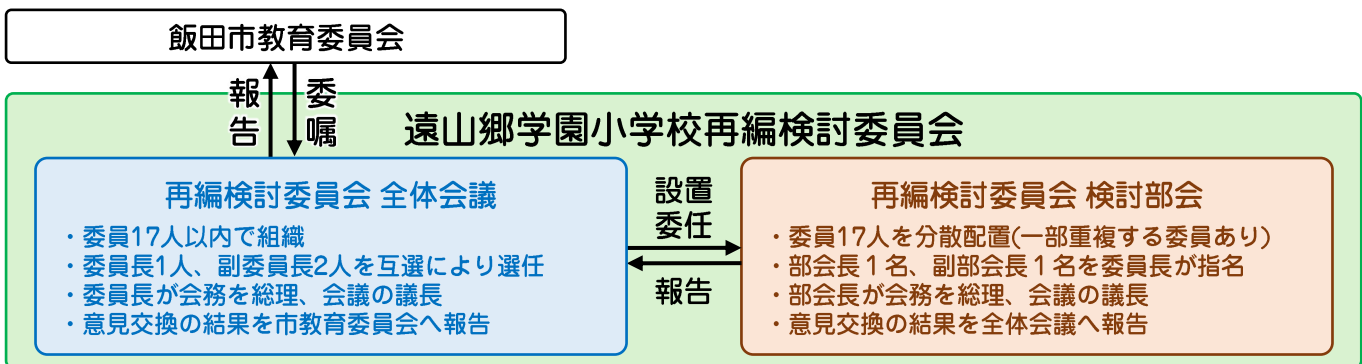
遠山郷学園小学校再編検討委員会とは？

- 遠山郷学園小学校再編検討委員会(下図の緑線囲み)は、遠山郷学園内の小学校の再編を円滑に推進するとともに、再編に伴い設置される学校の開校に向けた総合的な検討及び関係者との調整を行うために、飯田市教育委員会が設置する会議で、全体会議(下図の青線囲み部分)と検討部会(下図の茶色線囲み部分)で構成されています。
- 再編検討委員会は、何かを決定する機関ではなく、校名や通学などについて意見交換をし、その結果を飯田市教育委員会へ報告します。
- 検討委員会全体会議は、検討部会を設置し詳細な検討を委任することができることとなっています。
- 再編検討委員会では、以下の事項について検討等を行います。
 - ① 校名に関すること
 - ② 校歌及び校章に関すること
 - ③ 学校運営方針及び学校行事に関すること
 - ④ 教育課程再編及び学級編成に関すること
 - ⑤ 通学路及び通学方法に関すること
 - ⑥ P T A 組織及び児童会組織に関すること
 - ⑦ 教育委員会が必要と認めること

遠山郷学園小学校再編検討委員会 委員の皆さん

- 村山 雅也さん(上村小学校 P T A 会長)
- 宮國 康弘さん(上村小学校 P T A)
- 小澤 倫太郎さん(和田小学校 P T A 会長)
- 近藤 史章さん(和田小学校 P T A)
- 小池 真沙美さん(保育園・未就学児保護者)
- 遠山 典宏さん(保育園・未就学児保護者)
- 猪切 洋二さん(上村小学校長)
- 副委員長 下郷 貴広さん(和田小学校長)
- 橋倉 美奈子さん(遠山中学校長)
- 前島 道広さん(上村まちづくり委員会会長)
- 北澤 昌彦さん(上村まちづくり委員会特別プロジェクト部会長)
- 遠山 典男さん(南信濃まちづくり委員会会長)
- 遠山 尚久さん(南信濃まちづくり委員会副会長)
- 副委員長 松下 豊さん(上村公民館館長)
- 委員長 酒井 郁雄さん(南信濃公民館館長)
- 熊谷 幸穂さん(上村地区主任児童委員)
- 御子柴 さゆりさん(南信濃地区主任児童委員)

遠山郷学園小学校再編検討委員会の組織図



遠山郷学園 小学校再編だより

Vol.
2

2026(令和8)年1月7日発行

遠山郷学園小学校再編検討委員会の協議の様子をお知らせします。

今回のTOPIX

- ① 校名候補に「遠山小学校」を選定
- ② 来年4月からの合同生活授業の内容(予定)
- ③ 和田小児童のスクールバスによる通学

次号は、令和8年3月上旬頃に発行する予定です。

再編後の小学校の校名候補として『^{とよやま}飯田市立遠山小学校』を選定！

12月17日に開いた第2回遠山郷学園小学校再編検討委員会において、再編後の小学校の校名候補に「飯田市立遠山小学校」を全会一致で選定しました。

今後、選定した校名候補を飯田市教育委員会へ報告、報告を受けた市教委において校名候補を決定し、早ければ、令和8年3月の飯田市議会へ条例改正案を上程し、議会の議決を経て再編後の小学校の校名が決定することになります。

校名候補(案)の選定

12月9日に開いた第2回校名等検討部会では、10月27日から約1カ月間実施した校名公募の結果をもとに、皆さんが校名に込めた思いを大切にしながら、「飯田市立遠山小学校」と「飯田市立上南光(じょうなんひかり)小学校」の2案を校名候補(案)として選定し、第2回再編検討委員会へ報告することとしました。

＜思いを込めてご応募いただいた校名案(50音順)＞

応募された校名	応募された校名
蒼山	Z A
赤石	つながり
飯田南	遠山
上田	とよやま
おやまの学校	とやま
和上	遠山郷
神村	遠山GO
かみむら	遠山郷上南
上村	遠山郷みらい
上山	遠山しぜん
上村和田	とよやま未来
上和	とよやま結の和
上和田	南部
神和田	聖
かみわだっこ	平和
さく山	美里
霜月	南信濃上村こどもの杜
霜月かぐら	未来の森
霜和上	森の遠山
上南光	若神
神栄	和田
清神	わたかみ
星神	和田上村
せせらぎ	(空白)

思いを込めた多くの校名を応募いただき、ありがとうございました。

校名候補の選定

12月17日に開いた第2回再編検討委員会では、校名等検討部会で選定された2案について、校名選定の観点等を確認の上で協議し、校名候補を「飯田市立遠山小学校」とし、飯田市教育委員会へ報告することを全会一致で確認しました。

選定した校名候補について

- **校名候補** ^{とよやま}飯田市遠山小学校
- **選定理由**
 - ・遠山郷学園として小中一貫教育を進めるにあたり、特色ある教育の充実を「チーム遠山」として、上村・南信濃両地区が支援していくことが重要という応募いただいた理由が理に適っている。
 - ・上村と南信濃両地区の呼称として「遠山」という地域名が使われており、地域内外の皆さんになじみがあり、多くの方に親しまれている。
 - ・児童、保護者の皆さんが地域を愛し、誇りを持っていただける校名として「遠山」が最も適している。
 - ・遠山郷学園ランドデザインには、「遠山郷を愛し、誇りを持ち、未来を共に創る人づくり」と記されており、中学校名とあわせて「遠山」にすることで、遠山への誇りが醸成されるとともに、地域としての一貫性・一体感が強くなる。
 - ・誰にとっても読みやすく書きやすい校名である。
 - ・多くの方から応募された校名である。

合同生活授業の準備を進めます！

12月17日の第2回再編検討委員会では、校務等調整部会から、令和8年4月以降に実施する予定の合同生活授業、上村小学校の児童と和田小学校の児童と一緒に実施する行事についての上村・和田両小学校の先生方の検討状況について報告があり、今後、実施に向け着実に準備を進めるよう確認しました。

合同生活授業の実施について

●合同生活授業とは…

令和9年4月からの完全再編に向け、和田小児童が、実際に朝から上村小へ通学し、上村小児童とともに送る日課を、一定期間連続して実施すること。

●合同生活授業実施予定期間

◆第1期合同生活授業

令和8年6月24日(水)～7月17日(金)の18日間

◆第2期合同生活授業

令和8年8月31日(月)～9月10日(木)の9日間

◆第3期合同生活授業

令和8年11月10日(火)～12月2日(水)の16日間

●期間中の学級編成と担当教諭

児童数から合同生活授業期間中の学級編成は以下のとおりとなります。

学 年	1年生	2年生	3年生	4年生
児 童 数	5名	6名	5名	2名
学 級	1学級	1学級	1学級(複式)	
担当教員	和田小	上村小	上村・和田小	
学 年	5年生	6年生	※12月現在の予定であり、今後の検討で変更する場合もある。 ※1年生の児童数には小規模特認校制度を活用する予定の児童の数を含んでいる。	
児 童 数	11名	7名		
学 級	1学級	1学級		
担当教員	和田小	上村小		

学校行事について

●学校毎に実施する行事

入学式、始業式、和田小音楽会、両校運動会、上村小しゃくなげ祭、和田小お茶摘み、上村小キャンプ、卒業式、PTA関係事業

●令和8年度から合同で実施する学校行事

合同引き渡し訓練、スキー教室

●これまでと同様に合同で実施する学校行事

水泳参観、社会見学、修学旅行

また、児童が主体的に・深く・楽しく学べる授業の実践に向け、1コマ40分授業の検討についても報告があり、再編後の学校の『魅力ある教育』の一つとして、児童も先生もワクワクするような

教育活動となるよう、保護者の皆様のご意見を伺いながら、児童の教育環境整備を滞りなく進めていただくようお願いする意味で、再編検討委員会として確認し、市教委へ報告することとしました。

スクールバスを利用した通学へ！

第2回再編検討委員会では、通学等検討部会から次年度以降の通学方法について報告を受けました。通学等検討部会からは、新たに構築する和田小学校児童の通学方法について、12月3日に主に和田小学校の保護者の皆さんと意見交換会を実施し、その意見を踏まえて構築した「令和8年度及び令和9年度の通学方法」に関する報告がありました。

再編検討委員会としては、登校時の南信濃地域交流センターの出発時間についての調整、地域交流センター前の横断歩道新設などについて継続して検討することとしつつ、通学手段の方向性については、保護者の皆様を含めて理解が進んでいることから、報告のあった通学方法で準備を進める旨を確認しました。

令和8年度及び令和9年度の通学方法

●和田小児童の通学方法について

◆和田小学校児童が現上村小学校へ通学するために、行き帰り共に、スクールバス遠山線を活用する。

◆乗車時間短縮のため国道152号バイパスを通ることとし、現和田小学校から現上村小学校への移動時間が10分程度となることを踏まえ、今後、学校の日課との調整により運行時刻を定める。

◆和田小学校児童や就学前園児等の居住実態により、自宅から集まりやすく、安全な待機スペースがあることから、保護者との意見交換の結果も踏まえ、「南信濃地域交流センター(南側駐車場)」を乗降場所とする。

◆災害時の下校対応については、災害状況に応じて学校長の判断とするが、基本は「遠山中学校で保護者へ引渡し」とする。

●上村小児童及び遠山中生徒の通学方法について

◆上村小学校及び遠山中学校の児童生徒の通学方法は現状維持とする。

◆ただし、今後の検討協議によっては、スクールバス運行時刻の調整を行う場合がある。

●今後の検討課題

◆関係機関と連携して、南信濃地域交流センター前への横断歩道の設置要望を進める。

◆持続可能な通学環境の構築のため、引き続き、遠山郷学園地域内で登下校共にスクールバス運転手を探していく。

◆スクールバス運行時刻は、児童生徒にとって過度な負担が掛からないようにすることや放課後子ども見守り事業への接続も踏まえ、校務等調整部会や各学校との日課調整により決めていく必要がある。



遠山郷学園

小学校再編だより

Vol.

3

2026(令和8)年3月23日発行

遠山郷学園小学校再編検討委員会の協議の様子など
をお知らせします。

今回のTOPIX

- ① 再編後の小学校の名称が決定しました!!
- ② 第3回 遠山郷学園小学校再編検討委員会を開催しました。
 - 校歌・校章の検討がスタート
 - 通学手段の検討を進めています
 - 合同生活授業の準備を進めています

次号は、令和8年5月上旬頃に発行する予定です。

再編後の小学校の
名称が決定しました!!

児童生徒や地域の皆様からご応募いただき、遠山郷学園小学校再編検討委員会で選定した校名候補が校名に決定しました!!!
思いを込めた多くの校名を応募いただき、ありがとうございました。

再編後の小学校の校名は…

と お や ま 飯田市立遠山小学校

◆ 選定の主な理由 ◆

- ・遠山郷学園として小中一貫教育を進めるにあたり、特色ある教育の充実を「チーム遠山」として、上村・南信濃両地区が支援していくことが重要なため。
- ・上村と南信濃両地区の呼称として「遠山」という地域名が使われており、地域内外の皆さんになじみがあり多くの方に親しまれているため。
- ・児童、保護者の皆さんが地域を愛し、誇りを持っていただける校名として「遠山」が最も適しているため。
- ・遠山郷学園ランドデザインには、「遠山郷を愛し、誇りを持ち、未来を共に創る人づくり」と記されており、中学校名とあわせて「遠山」にすることで、遠山への誇りが醸成されるとともに、地域としての一貫性・一体感が強くなるため。

◆ 新小学校のスタート ◆

令和9年4月1日

を目指しています。

◆ 新小学校の場所 ◆

- ・地域要望を踏まえつつ、建設後の経過年数、防災面から見た学校施設の安全性等を勘案
- ・現在の

上村小学校の施設を利用

します。

- ・校舎は、一部改修する予定です。

◆ 校名が決まるまでの経過 ◆

令和7年
9月30日

第1回
遠山郷学園小学校再編検討委員会

校名等検討部会の設置
再編後の小学校の校名の検討

令和7年
10月8日

第1回
校名等検討部会

再編後の小学校の校名公募要領
校名選定の観点・校名決定までの流れ
校名募集チラシ及び応募用紙

令和7年
10/27~
11/28

再編後の小学校の校名募集

募集期間：令和7年10月27日～11月28日
応募対象：上村・和田小学校、遠山中学校に通学する
児童生徒及びその保護者
上村・南信濃の2地区内に居住又は事業
所等に勤務している方
応募状況：全47種類101件の応募あり

令和7年
12月9日

第2回
校名等検討部会

再編後の小学校の校名の応募状況
再編後の小学校の校名候補(案)の選定
→ 「飯田市立遠山小学校」と「飯田市立上南光小学校」
の2案を選定
第2回再編検討委員会への報告

令和8年
3月23日

令和8年飯田市議会
第1回定例会

「議案第26号 飯田市立小学校及び中学校を設置する
条例の一部を改正する条例の制定について」を議決

令和8年
1月20日

令和8年飯田市教育委員会
第1回定例会

校名(案)決定
→ 校名(案)として「飯田市立遠山小学校」を議決

令和7年
12月24日

遠山郷学園小学校再編検討委員会
から飯田市教育委員会への報告

遠山郷学園小学校の再編にかかる校名候補の選定に
ついて

令和7年
12月17日

第2回
遠山郷学園小学校再編検討委員会

校名候補の選定
→ 校名候補として「飯田市立遠山小学校」を選定

第3回遠山郷学園小学校再編検討委員会を開催しました

2月25日に第3回遠山郷学園小学校再編検討委員会を開き、3部会の検討状況の報告がありました。

● 校歌・校章の検討がスタート

1月21日に第3回校名等検討部会を開き、校歌・校章の制作について協議しました。
部会では、校歌・校章の制作方法等について、いくつかのアイデアが出されました。現在、事務局を含めて検討を進めているところです。

● 通学手段の検討を進めています

第2回再編検討委員会以降、学校との調整、バス運転手との調整を行い、スクールバス運行の詳細を検討してきました。また、2月18日に第3回通学等検討部会を開き、これまでの調整結果を踏まえ、以下の事項について確認しました。

- ① 和田小学校の児童を上村小学校へ送迎するスクールバスの運行に専属運転手1名を充てる。
- ② スクールバスの行きは午前8時05分に南信濃地域交流センター出発、帰りは午後3時45分(水曜日は午後3時00分)に上村小学校出発とする。
- ③ 乗車場所(登校時)は、南信濃地域交流センター正面(北側駐車場)とし、降車場所(下校時)は、南信濃地域交流センター南側駐車場での降車とする。

● 合同生活授業の準備を進めています

第2回再編検討委員会以降、校務等調整部会では、1月13日に、上村小学校・和田小学校合同保護者説明会を開きました。また、各小学校の参観日(和田小:2月9日、上村小:2月19日)に40分授業日課等について、保護者の皆さんと意見交換を行いました。これらの意見交換を踏まえて検討した結果について報告がありました。

① なぜ今、40分授業なのか？

・文部科学省において、1コマ40分を標準とする授業時間の弾力化が議論されており、その背景に「児童の集中力の維持」「授業改善の取組」「特設時間の創設」等があることを確認

② 40分授業は、学びの質を高める工夫の一つとして実施

毎朝設定する「創造の時間(仮称)」について
・通学バス到着後、ゆとりを持って授業に入ることができるよう「創造の時間(仮称)」を設ける。
・今後、児童と職員とで名称を考えていくこととし、その過程を、この時間の意味を考えたり、共有したりする時間として大切にする。
・「創造の時間(仮称)」の過ごし方のイメージとして…
※遠山郷の豊かな自然を生かした探究活動
※一人一人のペースが保証され、そのうれしい学習、活動が行える時間
※その子のニーズ、学力に応じた指導(例:基礎学力定着、発展学習等)

③ 合同生活授業について

第1期の実施に向け、学校で準備を進めています。
・実施期間(児童の負担を考え短縮)
第1期 令和8年6月30日(火)～7月15日(水)の12日間
第2期 令和8年8月31日(月)～9月10日(木)の9日間
第3期 令和8年11月12日(木)～12月8日(火)の18日間
・合同生活期間中の担当教員は、4月からの児童の様子を見ながら決め、第2期での入替え等柔軟に対応する。
・スクールカウンセラーの対応も可能。養護教諭、校長、教頭等、全職員で対応する。
・実施内容等の見直しについて
夏休み前に、児童・保護者アンケートを実施し、検討結果を2学期の生活に生かす。
12月に実施する学校評価アンケートにおいて、2回目の調査を実施し、検討結果を令和9年度の完全再編後の生活に生かす。

